

東中野法律情報局

『裁判員制度』 ～裁判員経験者の声～



2009 年にスタートした裁判員制度は、制度開始から今年で 10 年目となりました。そこで今回、東中野図書館では「裁判員経験者の声」をご紹介しますながら、本制度の概要についてご紹介します。



法・法律についてより詳しく知りたい方は、当館 3 階にて
関連資料を特別展示していますので、どうぞご利用ください。

展示期間
展示場所
問い合わせ

平成 31 年 2 月 23 日（土） ～ 4 月 25 日（木）
東中野図書館 3F 法務情報コーナー
東中野図書館 住所：中野区東中野 1-35-5 電話：03（3366）9581

裁判員制度 概要

裁判員制度導入の目的

【市民が司法への理解を深めるため】

【市民の感覚を裁判に取り入れるため】



日本は民主主義の国ですから、司法にも市民の参加が求められています。裁判に市民が直接かかわる制度を設けることで、市民の司法への理解を深める目的があります。



制度導入以前の裁判は、法律の専門家だけで行われていたため、市民にとって理解しにくい判決が出たり、裁判は難しいという印象を与えていました。裁判員を参加させることで、裁判にふつうの人の感覚を取り入れることを目的としています。

裁判員の仕事



【裁判員が担当する事件】

刑罰が死刑、無期懲役にあたるような重大な犯罪と被害者を故意に死亡させた犯罪の裁判です。



【立会い】

法廷に出廷して、裁判に立ち会います。検察官と弁護人のやり取りを聞き、事実が証拠によって証明されているかどうかを判断します。被告人や証人に質問することも出来ます。

【評議・評決】

裁判官 3 名と裁判員 6 名によって行います。証拠を全て調べてから、被告人が有罪か無罪か、有罪の場合は刑の種類などを話し合います。意見が割れてしまうときは、多数決を行います。しかし、多数派意見のメンバーの中の最低 1 名は裁判官でなくてはなりません。

裁判員経験者の声



（裁判員を経験して）マナーが良くなった。信号を守るとかちょっとした事だが、そういうところからやっていかないと世の中よくならないとつくづく感じた。



最終日に判決を言い渡すときに、ほとんどの方が言っていたが、大変重たい気持ちになった。罪を犯して裁くということで判決を言い渡したが、私自身が感じたのは、法に関して全くの素人である自分が意見を交換して、裁判官のもとで決めた結果ではあるが、こういう形で判決を言い渡すのが、どうなのかなと感じた。



普段ニュースも新聞も見ないという生活だったが、裁判員裁判を経験して世間にも目を向けられるようになり、とても良い経験をさせてもらったと思う。子どもはまだ9歳だが、話を聞いてくれるし、これからはいろいろなことに興味を持ってくれたらよいと思います。子どもにも是非経験させてあげたいと思った。



やらないほうがよかったのか、やったほうがよかったのか分からないが、たくさんの方の意見を聞いて、人の考えもいろいろあるなというふうに分かったが、他の事件とかもテレビで見たりすると、トラウマのように思い出したり、自分たちが下した判決というのは本当にその人のためによかったのかというのも思い出することが多々ある。



自分の全く知らない世界であり、目の前にすごく強いインパクトで出てきて、それに対し、何も知らずに他人事だったという感じがして、自分がしっかり社会の一員として何かしてあげたいと非常に強く思った。犯罪をなくすために何をしたらいいのかと割と真剣に考えるようになってきた。

出典：「裁判員裁判実施状況の検証報告書」 http://www.saibanin.courts.go.jp/topics/09_12_05-10jissi_jyoukyou.html

裁判員制度について、もっと知りたい



外国にも裁判員制度があるの？

裁判員の義務にはどんなものがある？
守秘義務ってなに？



裁判員制度について興味をお持ちの方
次ページ以降に調べ方案内、関連資料リストを掲載しています。
当館所蔵の関連資料をご活用ください。

出典：「裁判のしくみ絵事典」 村和男監修 PHP研究所 2012年

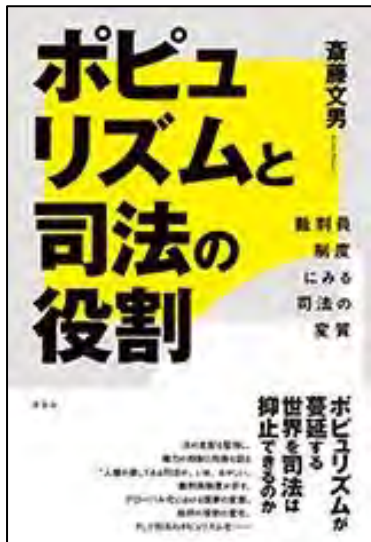


展 示 資 料 紹 介

ここでは、今回のテーマに関する資料の一部をご紹介します。
こちらの資料はすべて、3 階法務情報コーナーに展示しています。

『ポピュリズムと司法の役割 裁判員制度にみる司法の変質』

斎藤 文男／著 2018 年 花伝社



《内容》

ポピュリズム（大衆迎合主義）が世界に広がっています。

司法のポピュリズム化=裁判員制度について、司法の民営化、プロフェッショナルとしての裁判官など、多様なテーマを通して検証した一冊です。

ポピュリズムが蔓延する世界を司法は抑止できるのか…。



書名	著者名	出版者名	出版年	分類番号
法学への招待状	内海 朋子／著	駿河台出版社	2018	321 ウ
誰も知らない「死刑」の舞台裏	近藤 昭二／著	二見書房	2018	326.4 コ
公安事件でたどる日本近現代刑事法史	福島 弘／著	中央大学出版部	2018	326.0 フ
日本社会と法	角田 猛之／著	晃洋書房	2018	321.3 ツ
こう直さなければ裁判員裁判は空洞になる	五十嵐 二葉／著	現代人文社	2016	327.6 イ
裁判員制度はなぜ続く	織田 信夫／著	花伝社	2016	327.6 オ
坂の途中の家	角田 光代／著	朝日新聞出版	2018	913.6 カク
日本人から見た裁判員制度	松村 良之／編著	勁草書房	2015	327.6 ニ
ポピュリズムと司法の役割	斎藤 文男／著	花伝社	2018	327.6 サ
裁判員裁判のいま	濱田 邦夫／編著	成文堂	2017	327.6 サ

展 示 資 料 紹 介

東中野図書館では、過去にも裁判員制度をテーマに資料を展示しています。

該当のコーナーもぜひご覧下さい。



第 2 回 裁判員制度～司法における国民参加～

書名	著者名	出版者名	出版年	分類番号
裁判員時代に死刑を考える	郷田 マモラ・竹田 昌弘／著	岩波書店	2011	326.4 ゴ
もしも裁判員に選ばれたら	四宮 啓ほか／著	花伝社	2005	327.6 モ
裁判員のための刑法入門	船山 泰範・平野 節子／著	ミネルヴァ書房	2008	327.6 フ
裁判傍聴ハンドブック	バウンド／編著	河出書房新社	2010	327 サ
裁判のしくみが面白いほどわかる本	伊東 良徳／著	中経出版	2009	327 イ
裁判員制度のような裁判員制度でない話	尚古 道英／著	ストーク	2010	327.6 シ
労働者と裁判員制度	大川 一夫／著	一葉社	2009	327.6 オ
ズッコケ中年三人組 Age43	那須 正幹／著	ポプラ社	2008	913.6 ナス
アメリカの陪審制度と日本の裁判員制度	大蔵 昌枝／著	エディックス	2011	327.9 オ

第 19 回 裁判員に選ばれたら

書名	著者名	出版者名	出版年	分類番号
教誨師	堀川 恵子／著	講談社	2014	188.7 ワ
これ一冊で裁判員制度がわかる	読売新聞社会部 裁判員制度取材班／著	中央公論新社	2008	327.6 ヨ
裁判員の教科書	橋爪 大三郎／著	ミネルヴァ書房	2009	327.6 ハ
裁判員のあたまの中	田口 真義／編著	現代人文社	2013	327.6 タ
裁判員になるってそういうことだったのか！	龍門 歩／著	テン・ブックス	2009	327.6 リ
裁く技術	森 炎／著	小学館	2009	327.6 モ
裁判のしくみ絵事典	村 和男／監修	PHP 研究所	2012	327 サ
死刑と向き合う裁判員のために	福井 厚／編著	現代人文社	2011	326.4 フ
裁判員のための刑事法入門	前田 雅英／著	東京大学出版会	2009	326 マ



東中野法律情報局 調査部

ここでは、知りたい情報の調べ方をご紹介します。

1. 情報検索のキーワード

様々な「キーワード」を使うことで、効率的な情報の検索が可能になります。

裁判員制度／陪審員制度／裁判員裁判／裁判員法／模擬裁判／裁判員候補者名簿／裁判員の
辞退／補充裁判員／公判前整理手続／評議／評決／守秘義務／報道の自由／国民の知る権利
など。



2. 図書資料を調べる

中野区立図書館のホームページや、館内利用者検索機（OPAC）で調べてみましょう。

図書館

【中野区立図書館ホームページ】

<https://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/index.asp>

中野区立図書館のホームページや利用者用検索機（OPAC）で調べてみましょう。

【東京都立図書館統合検索】

<http://ufinity01.jp.fujitsu.com/metro/>

東京都内の公立図書館の蔵書について一括して検索できます。

【国立国会図書館】

<http://www.ndl.go.jp/>

国会図書館の蔵書について一括して検索できます。



3. 雑誌・新聞で調べる

東中野図書館では、雑誌・新聞は2階にございます。

新聞

朝日新聞 / 産経新聞 / 東京新聞 / 日経新聞 / 毎日新聞 / 読売新聞

☆日経新聞縮刷版は過去10年分ございます。

閲覧ご希望の際は2階カウンターにてお申し出ください。

雑誌

『ジュリスト』 有斐閣

『法学セミナー』 日本評論社





ここでは、知りたい情報の調べ方をご紹介します。

4. 基本的な情報を調べる

テーマの棚を調べてみましょう。

分野	分類記号	分野	分類記号
司法、訴訟手続法	327	法学	321

5. 法令や用語、事例について調べる

図書館資料を使って、言葉の意味などを調べてみましょう。



図書

『六法全書 平成 29 年版』 有斐閣 2017 年 請求記号 320.9 口 17

☆上記資料は館内でのみ閲覧できる禁帯資料です。

『現代用語の基礎知識 2018』 自由国民社 2018 年 請求記号 031 ゲ 18

6. 関連機関を活用する

関連機関で法律に関するさまざまな事を調べてみましょう。



【裁判所】

<http://www.courts.go.jp/>

日本各地の裁判所のウェブサイトへの入口。裁判所全体に関わる情報掲載もあります。
最高裁判所と、各地の裁判所から情報を提供しています。

【法テラス】

<http://www.houterasu.or.jp/>

“全国どこでも法的トラブルを解決するための情報やサービスを受けられる社会の実現” という理念の下に、国民向けの法的支援を行う機関。法的トラブルに対応した相談窓口があります。

「法テラス東京」

電話：050-3383-5300 平日 9:00～17:00

所在地：〒160-0023 新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル 13F



東中野図書館からのお知らせ

(2019年3月・4月)



よもよも(赤ちゃん向けおはなし会)

3月4日(月)

4月8日(月)

午前11時～午前11時30分まで

0～3歳のお子さん向けの絵本の読み聞かせや、お母さんやお父さんと一緒に布や身体を使ったわらべうたなどを行います。

楽しく遊びながら絵本に触れるチャンスです、みんなで楽しみましょう！

保育園・幼稚園・小学生向けおはなし会

3月6・13・20・27日(水)

4月3・10・17・24日(水)

午後3時30分～午後4時まで

ちょっと大きくなったお子さん向けのおはなし会です。

絵本の読み聞かせや手遊び歌、パネルシアターなど盛りだくさん！

楽しい思い出を図書館で作りましょう！

詳しくは毎月発行の「なかのとしょかんだより」をご覧ください。
毎月テーマに沿った絵本も紹介しています。絵本選びの参考にどうぞ！

